

川柳の豆知識

川柳は、今から約250年前に誕生したとされています。短歌や俳句に比べ歴史はまだまだ短いものですが、今では日本中で親しまれています。

川柳も俳句も基本的には「5・7・5」の17文字で構成されます。専門家によると言葉のリズム感としてこの形式が最も安定感があるそうです。川柳と俳句の違いですが、俳句は季節を表す言葉（季語）を使わないといけなのに対し、川柳は季語の必要はありません。

川柳には、一般的に三つの要素があるとされています。一つ目は、物事や人情の隠れた事実をうまくつく“穿ち（うがち）”。二つ目は、軽やかで気がきいている“軽み（かる